



高梁川 — TAKAHASHIGAWA — 志塾

< 第2期 >

持続可能な地域に向けて
「SDGs探求コース」を開講します



高梁川志塾とは?

高梁川の自然や歴史、文化、および産業を「フィールドワーク」の教材に、多様な世代が所属や立場を超えて互いに学び、研鑽しあい、高梁川流域での地域づくりや、「持続可能」な地域を担う次世代の人材として成長し、行動につなげることを目指す塾です。

SDGs探求コースについて

探究学習とは、受講生自らが課題・テーマを設定し、解決のために情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら進めていく学習活動のことです。このコースでは、座学に加えて、実習やプレゼンテーション作成などのアウトプットを前提として、プログラムに参加します。
(探求コース以外に、座学だけに参加する「聴講生コース」もあります。)

講師(例)

神崎 宣武 氏
(民俗学者・高梁川流域学校 校長)



大原 あかね 氏 (公益財団法人有隣会 理事長(大原美術館 理事長))
藤原 聖仁 氏 (株式会社KASIKA 代表取締役CEO)

その他、地域おこし協力隊OBで起業して活躍中の皆さんや、高梁川流域学校の役員メンバーなど事業の実践者、あるいはスキル・ノウハウの専門家、高梁川志塾OB/OGなど、多数の講師を予定しています。

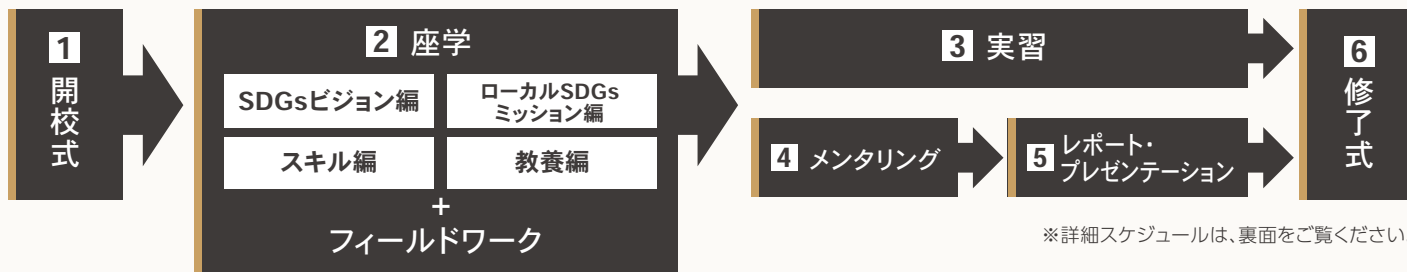
参加者の声



岩崎 真子 さん

倉敷市地域おこし協力隊員
倉敷薄荷陳列所 所長

高梁川志塾では様々な分野の話や聞くことが出来たので、自分の視野を広げる機会となりました。プログラム終了後も受講生の方と繋がりが良い刺激を受けています。二期生の皆さまとも今後関わっていただけたらと思います!



※詳細スケジュールは、裏面をご覧ください。

会場 倉敷市内ほか、高梁川流域全域 (講座ごとに異なる場合があります。)

会場とオンライン受講を並用して実施

定員 25名(SDGs探求コース)

※聴講生は、別途、ウェブサイトからお申し込みいただけます。

運営 一般社団法人高梁川流域学校

主催 倉敷市



事業については
右記QRコードにて



こんな人にオススメ

- ✓ 地域の課題解決に取り組んでみたい人。
- ✓ プロジェクトやイベントの企画・運営のノウハウを学びたい人。
- ✓ SDGsを経営に取り入れたい企業の経営者、担当者。
- ✓ NPOや地域活動に参加している次世代人材。
- ✓ SDGsをより深く知りたい、行政関係者・教育関係者など。

座学(講座)の種類

<SDGsビジョン編>

高梁川流域の2030年のビジョンと、そこに向けた課題解決のための現状の取り組みを、実践者や専門家のレクチャーで深く理解し、アクションへの気づきを得ることができる講座。

【例】SDGsに取り組む団体による事例紹介：NPO法人だっぴ(森分志学 氏)・NPO法人タブララサ(利根弥生 氏)

<ローカルSDGsミッション編>

SDGsの17のゴールを高梁川流域版にローカライズして目標設定するワークショップ。

<教養編>

高梁川流域における、歴史・文化・産業などに関する教養や、活動の前提となる知識を得るための講座。

<スキル編>

プレゼンテーション、ロジックモデル・ビジネスモデル、探求学習のためのスキル・ノウハウを習得する講座。

<フィールドワーク>

流域流域における持続可能な取り組みの体験プログラム

【例】高梁市吹屋でのとうがらし収穫ワークショップ(佐藤紅商店 佐藤拓也氏) ほか。

受講形態

各講座の開催会場で直接受講、もしくはオンライン(Zoom等)での受講を選択。

※SDGs探求コース受講生は、専用の「Googleクラスルーム」へご招待となる予定です。事前にGoogleアカウントの作成をお願い致します。
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、オンラインのみ開催となる場合もございます。

プログラム

①開校式(必修) 2021年6月27日(日)午前

②座学・フィールドワーク 2021年6月27日(日)～2021年9月12日(日)
高梁川流域の第一線で活躍する豪華講師陣による講座をご用意しております。
※期間中、2時間(前半講義・後半ワーク)×最大30コマ程度(平日夜もしくは土日での開催)
※1コマは、2時間10分を基本的な組み立てとしています。内訳は、1時間のレクチャー、10分の休憩、1時間の質疑応答(もしくはワークショップ)の予定です。

③実習 2021年8月2日(月)～9月5日(日)

運営側で指定する団体の活動に参加する、又は自身のプランに即した実習/実践を行い、期間中20時間程度の現地実習を行います。

④メンタリング 2021年8月2日(月)～9月5日(日)

実習の前、中、後で、メンターとの面談を行い、ご自身のプランのブラッシュアップや、最終発表に向けた相談などを行います。

⑤レポート・プレゼンテーション

2021年8月16日(月)～2021年9月12日(日)
自らのテーマ・関心に合わせて、レポートもしくはプレゼンテーション資料の作成を行います。

⑥修了式(必修) 2021年9月26日(日)終日

それぞれの活動及びレポートもしくはプランについての発表を行います。

土日		平日	
1限	10:00～12:10		
2限	13:00～15:10		
3限	15:30～17:40		
4限	18:00～20:10	4限	18:00～20:10

参加費

①SDGs探求コース受講生

一般12,000円(税込) 学生 8,000円(税込)
(全プログラムへの当日参加、アーカイブ視聴が可能)
※会場受講・オンライン受講に関わらず一律料金
※フィールドワークは、内容により別途実費での参加費がかかる場合がございます。

②聴講生(座学のみ参加)

会場受講:1,500円/回 オンライン・アーカイブ受講:500円/回
※後日参加者のみ閲覧できるページをご案内予定です。
※講座によっては、別途、実費を徴収する場合があります。
※講座によっては、無料公開の場合があります。

決済方法(事前)

①クレジットカード(SDGs探求コース受講生・聴講生共通)

※お申込みをいただいた方に決済用のページをご案内

②銀行振込(SDGs探求コース受講生のみ)

※お申込みをいただいた方に口座情報をご案内

お申し込み方法 ※6月20日(日)締切

SDGs探求コースへの参加をご希望の方は、下記よりお申し込みください。

1 メール: seminar@takahashigawa.or.jp

- ご所属 ●ご氏名(ふりがな) ※複数の場合は全員分
 - 電話番号 ●ご住所 ●決済方法(クレジットカード/銀行振込)
 - 受講方法(会場/オンライン) ●ご参加への思い
- をご記載の上、当運営へメールをご送信ください。

2 Googleフォーム

<https://forms.gle/4QzgeBrwm9XqcieX6>

聴講生として受講をご希望の方は、事業HP等にて各講座のお知らせをいたしますので、そちらからお申し込みください。



本件に関するお問い合わせ先 一般社団法人高梁川流域学校 事務局(担当:山本)

【電話】086-527-6248(分福代表) 【FAX】086-691-2289 【メール】seminar@takahashigawa.or.jp

【住所】岡山県倉敷市中央2丁目13-3 住吉町の家 分福